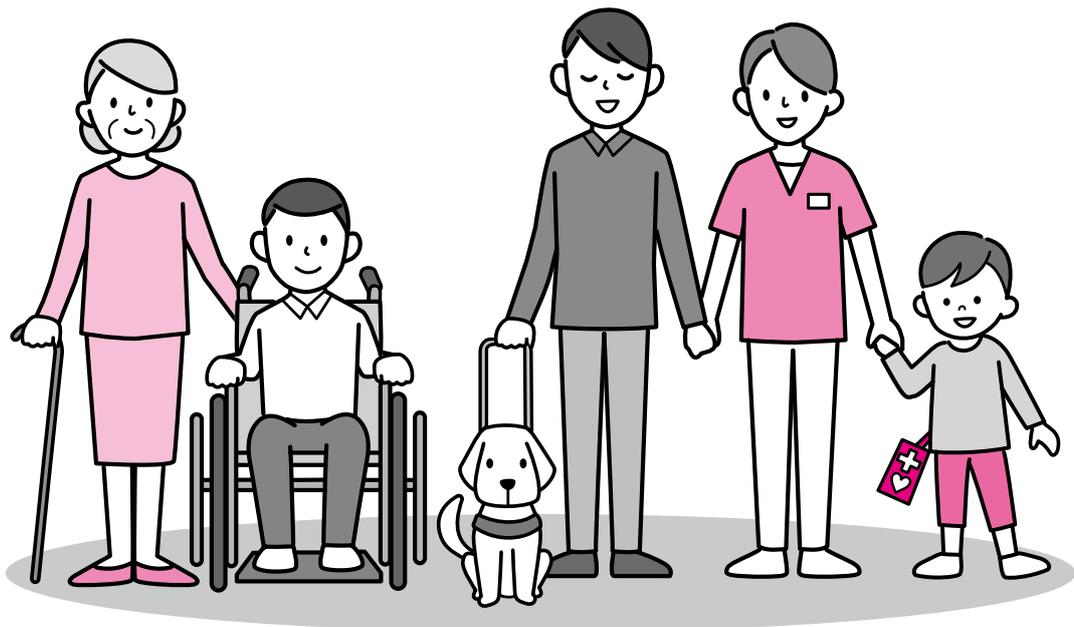


# 誰もが認め合い支え合いまちを



毎年12月3日～9日は障害者週間です。市では、誰もがお互いの多様性を認め、支え合える地域づくりを目指し、障がい者差別の解消や障がいのある人の社会参加の促進などに取り組んでいます。

## 障害者週間とは

障害者週間は、障がいや障がいのある人への関心と理解を深めるとともに、障がいのある人があらゆる分野の活動に積極的に参加することを促進するため、設けられています。

障がいのある人もない人も分け隔てなく、一人一人の人格や個性を尊重し助け合う共生社会を実現するためには、地域住民の協力と理解が大切です。

この機会に障がいへの理解を深めてみませんか。

## できることから始めよう

障がいのある人は日常生活のさまざまな場面で不便を感じ、周りの人のちょっとした心遣いや手助けを必要としていることがあります。

す。

障がいのある人から手助けを求められた時は、できる範囲で次のような協力をお願いします。

○ 高い所に並べられた商品を取って渡す

○ 耳の不自由な人や発音が難しい人とは、筆談や手話などの目で見て分かる方法でコミュニケーションを行う

○ 視覚や手に障がいのある人のために、本人の意思を十分に確認しながらタッチパネルの操作などを代わりに行う

## 参加してみませんか

市内には、障がいのある人の自立と社会参加を目指し、障がいのある人が生きがいを持って安心して地域の人々と共に社会生活が送れるよう活動している団体があります。

## 成田市福祉連合会

成田市福祉連合会は、市内にある障がい者関係の団体で構成されています。

団体が単独で行う活動のほか合同で日帰りレクリエーションを実施するなど、団体間の連携と会員相互の親睦を図り、福祉の向上に努め、障がいに対する正しい理解と協力を得ることを目的に活動しています。

これらの団体は、さまざまな活動を通して、障がいのある人とその家族の支援を行うだけでなく、相談機関としての役割も担っています。

話を聞いて欲しい人、相談したい人、活動に興味のある人は、7ページにある問い合わせ先に連絡してください。

※くわしくは障がい者福祉課(☎20・1539)へ。

# 成田市福祉連合会

## 成田市ことばを育む親の会

市内の障がいのある人の保護者、その理解者でいつも楽しく活動しています。多くの会員に恵まれ、学齢期の悩みや成人期のアドバイスなど、会員同士で相談できる環境が整っています。毎年いろいろな事業を行っているほか、市の障害者相談員や発達障害支援アドバイザーの資格を持つ会員もいますので、興味のある人や話を聞いてほしい人は気軽に連絡してください。

活動日=月1回程度

活動場所=保健福祉館

問い合わせ先=横山さん(☎080-3084-6804 Eメールryu\_haru\_1108@yahoo.co.jp)

## 成田市視覚障害者福祉協会

視覚障がいのある人とその家族、その協力者で活動しています。春と秋の社会見学やウォーキングのほか、千葉県視覚障害者福祉協会が主催する、福祉大会、ボウリング大会、カラオケ交流会、ロービジョンセミナー、教養講座などに参加して、会員同士の親睦を深め情報交換などを行っています。年齢は問いませんので、興味のある人は連絡をお待ちしています。

活動日=年7回程度

活動場所=活動内容によって異なる

問い合わせ先=仲野さん(☎080-2393-7757 Eメールnkn732@amber.plala.or.jp)

## 成田市聴覚障害者協会

聴覚障がいのある人と活動に賛同する人で活動しています。市や成田市社会福祉協議会が行う手話講習会へ講師を派遣しているほか、千葉県聴覚障害者協会が主催する研修会などにも参加しています。

令和7年には耳の聞こえないアスリートによるデフリンピックが東京で開催されるので、成田空港を利用する選手や関係者へのおもてなしを計画しています。

活動日=不定期

活動場所=活動内容によって異なる

問い合わせ先=高橋さん(FAX22-1896 Eメールnobumasa.narita.254@s7.dion.ne.jp)

## 精神障害者家族会 なりた会

精神障がいのある人の家族同士が、悩みを打ち明け、気兼ねなく話し合える情報交換の場となっています。

また、障がいによって生じるさまざまな症状や生活態度への対応を学ぶとともに、精神障がいについての理解を深めてもらえるよう、行政へ制度の拡充を求める働きかけや、講演会の開催などを行っています。一人で悩みを抱えないで、みんなで力を合わせてより良い生活環境を作りましょう。

活動日=月1回程度

活動場所=保健福祉館

問い合わせ先=佐久間さん(☎23-2123)

## 印旛地区自閉症協会成田部会

自閉症の人の親が中心になり活動しています。子育て中の保護者の悩みに耳を傾ける相談会や、会員同士の情報交換を行うおしゃべり会のほか、障がい福祉サービスについての勉強会、親子遠足、施設の見学などを行っています。また、地域の人々に向けた障がいについての啓発など、幅広く活動しています。悩みを抱え込まず連絡してください。

活動日=月2回程度

活動場所=保健福祉館

問い合わせ先=鈴木さん(☎090-7219-7377 Eメールmfcbh382@yahoo.co.jp)

## 障がい全般の相談を受け付けています

市では、障がいについての相談のほか、地域で生活していくために必要な助言などを行うほっとすまいるセンターを開設しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

日程は「困りごと・悩みごと相談室」(21ページ)で確認してください。

問い合わせ先=☎27-1106 FAX27-1065 Eメールnarita-soudan@aroma.ocn.ne.jp